理事会報告書

１．概要

	第 10 回　理事会
日　時	令和 6 年 3 月 8 日　18:30～20:15
場　所	Web 会議
出席者	理事 大山盛樹、山下潤一郎、小泉徹児、小無田彰仁、重松康志、永木照彦、小柳　傑、笹原順哉、飯野朋彦、池田章子、森健次郎 監事 平野英三、柿田謙三 書記 大月雅之、狩浦圭介 事務局 坂井孝行 その他 内田由美子、前田和崇

２．理事会議題と決定事項

（1）審議事項

１）JPTA 補欠代議員の選定の件について

JPTA の代議員選挙で、長崎から補欠代議員 2 名の選定が必要。1 位を重松理事、2 位を飯野理事で推薦したい。審議の結果、提案通り可決された。

２）スクールトレーナー本会推薦者の選定の件について

公益財団法人運動器の健康・日本協会事務局より各都道府県からスクールトレーナーの推薦者選出の依頼あり。本会から池田理事を推薦する。審議の結果、提案通り可決された。

３）研修会事業の有料化に係る会計内規の見直しについて

研修会参加費について、①無料の研修会を有料化、②生涯学習に係る研修等をポイント数に応じて増額、③対面集合参加者とオンライン参加者との差別化、④県内参加者と県外参加者の差別化、この４つのポイントについて組織運営検討委員会で改正案を作成。正会員で 1～1.5 ポイントの研修会に対面参加する場合、1,000 円。2～2.5 ポイントは 2,000 円、3～3.5 ポイントは 3,000 円。Web 参加や他県会員はそれぞれ増額。前期・後期研修対象者も同様。前期・後期研修自体は 500 円。状況、経過により理事会判断で変更する可能性はあり。以上の内容を会計内規に当てはめる形で規約審議委員会に提出する。今日の理事会づけで一部改正により令和 6 年 4 月 1 日より施行する旨の附則を追加。審議の結果、提案通り可決された。

４）令和 6 年度 事業予算について

予算案を修正して提出。令和 6 年度の事業予算について、公益事業比率は 83.0%。正味財産期末残高は 4,069,971 円。遊休財産も問題なくクリア。骨折予防対策を反映させ、研修会受講料の変更により収入を 200 万円増。在会会員減のため、収入が 35 万円減。予備費を増加。全体でマイナス 33 万円の予算。総会資料でいうと、収入が 30,249,251 円。事業費合計は 29,078,280 円。令和 5 年度の繰り越し予定が 360 万円ということで、正味財産期末残高が 4,069,971 円。東先生に提出後、ホームページリニューアルのため広告宣伝費として 70 万円の予算を計上していたが、項目をなくして雑費の方に入れる形。審議の結果、提案通り可決された。

5）　令和 6 年度 事業計画について

前回の理事会提出に災害リハの方を追加。審議の結果、提案通り可決された。

6）　令和 6 年度 災害リハビリテーション研修会について

能登半島地震を受け、平時から災害リハの知識、対応など研鑽するため、5 月 18 日に 5 団体合同災害リハ研修会を企画。「災害リハビリテーションの基礎研修」をテーマに山鹿温泉病院の佐藤先生に講師をお願いしている。対象は PT、OT、ST、医師、看護師・保健師。参加費は無料、ポイントは付与できない。審議の結果、提案通り可決された。

7）　新人オリエンテーション開催について

次年度の新人オリエンテーションについて、オンライン形式で平日の夕方 2 日間の開催を予定。1 日目は JPTA の紹介、2 日目に NPTA の紹介と地区毎にブレイクアウトルームでの交流を予定。審議の結果、提案通り可決された。

8）　新入会承認について

総会員数 2,253 名、在会会員 1,935 名、休会会員 318 名。今月は入会 0、退会 6 名、復会 1 名、休会 68 名。審議の結果、提案通り可決された。

9）　全国地域リハビリテーション合同研修大会について

表記について、井口大会長と飯野準備委員長より寄付金の依頼あり。金額は三団体で協議が必要。寄付をすることについて審議。審議の結果、提案通り可決された。

１０）　役員の理事会推薦について

次期役員について、山下副会長、池田理事、笹原理事、小柳理事、坂井総務部部長の 5 名を理事会推薦とする。審議の結果、提案通り可決された。

（2）報告事項

１）第 34 回学術大会準備状況について

開催趣意書を来賓依頼状に同封し発送予定。進捗状況について、県民講座の座長を口之津病院の川口先生、基調講演を内田大会長、教育セミナーを地区担当理事の飯野理事、大石理事に依頼予定。演題数は 50 演題集まったと報告あり。今後、ぴーかんてらすの背表紙に案内を掲載したものに学会ポスターも同封し発送予定。来賓依頼状発送、査読、学会誌作成、4 月には参加登録を始め、セミナー登録へ進める。県民公開講座について県市の広報へ依頼予定。

２）令和 6 年度 定時総会準備状況について

会場は出島メッセ長崎で総会を会議室 102、控室兼臨時理事会用に 104 を予約。使用時間はともに 7 時から 12 時まで。会場費は 72,600 円で 4 月初旬の支払いが必要。備品等追加分は総会後の支払い。総会までのスケジュールについて、4 月 12 日に次年度第 1 回理事会で総会の招集決議、5 月 1 日に総会資料の原稿を印刷会社に提出、5 月 17 日総会資料の最終校了、23、24 日で発送完了、5 月 31 日が委任状返信期限、6 月 9 日総会本番、6 月 30 日に公益インフォメーション提出期限となる。総会前日に県民表彰の祝賀会を予定。会場はサンプリエールを仮押さえしている。監査について、4 月 20 日か 27 日の土曜日に開催予定。

３）令和 5 年度 第 4 回学術研修会について

2 月 24 日、オンラインで開催。講師は金沢大学准教授の久保田先生。参加者 59 名。

４）令和 6 年度 事業計画について

2 月 17 日、オンラインで開催。講師は医療法人社団輝生会在宅総合ケアセンター成城の松原先生。参加者 57 名。

５）令和 5 年度 第 3 回大村・東彼地区研修会について

2 月 27 日、オンラインで開催。講師は長崎医療技術専門学校の森先生。参加者 83 名。予算 70,000 円で支出 54,900 円。

（３）その他報告事項

１）会計内規について

4 月 1 日から新しい会計内規で動く上で、地区部長および各部局の部長に変更点の説明をする機会が必要。3 月 27 日あたりが候補日。部長にしっかり経緯を説明し、了解いただきスムーズに運用できるようにしたい。

２）九州ブロック会長会議について

来週土曜日が九州ブロックの会長会議。新しい試みとして、7 月に仮称「九州理学療法サミット」を開催予定。いままで別々に行っていた会長会議、事務局長会議、学術会議、臨床実習会議が一堂に会する形。その後懇親会も予定。

３）新人オリエンテーションについて

今度開催される連盟総会にて、新人オリエンテーションでの連盟の話の有無について確認する。